

● 大学禅会だより

名古屋大学禅サークル『光明会』

粕谷 陽佑
(名古屋大学大学院生)

名古屋大学禅サークル『光明会』こうみやうかいは、平成十年秋、名古屋大学に於ける葆光庵丸川春潭老師(人間禅第五世現総裁)による就職講演会が切っ掛けとなり発足しました。平成十一年春、青嶂庵荒木古幹老師(人間禅第四世前総裁)より『光明会』と命名していただき、平成十二年、名古屋大学文化サークル連盟に正式加盟し、現在に至っております。また、人間禅東海支部の前担当師家であられた寶鏡庵長野善光老師には、平成十一年冬より平成十六年夏まで、年三回東海支部摂心会のたびに大学にお越しいただきいて講話、座談会によるご指導を賜りました。

光明会は、これまで数十名の卒業生を出し、入門者は仮入門も含めて十三名、その内見性者は四名いま

す。また、入門者の内三名は外国人留学生(ポルトガル、アメリカ、アルゼンチン)であり、二名は結婚し、平成十五年春、東海道場にて結婚披露宴を行い、現在はアメリカに在住しています。卒業して就職すると坐禅とのご縁が遠くなる傾向も見られ、就職後もいかに道心をつないで行くかが現在の課題です。その中で、インターネット・メールなどを上手に活用し、離れていても連絡が取れ、互いに切磋琢磨できるような環境作りの工夫が有効且つ大切であると考えています。

光明会では、インターネットのホームページやブログを活用し、活動日誌や茶道稽古日誌などを掲載し、外部の人も閲覧でき、コメントが書けるような交流の場を設けています。それにより、ご無沙汰だったOB

から連絡が来たり、新到の方から連絡が来たケースもいくつかあり、今後ますますインターネットによる広報は重要になってくると思います。

現在、光明会のメンバーは大学院生六名、学部生三名、社会人数名と大学院生が中心となっています。通常活動は、月曜日から金曜日の朝六時から七時半まで、共同部室にての坐禅・読経（早朝坐禅塾）、金曜日の夜七時半から九時まで、学生会館和室にての坐禅・読経・輪読・茶道稽古であります。

また、茶道（有楽流）と古流剣道（直心影流「法定の型」）も稽古しており、坐禅を様々な方面で活かし、さらに深める活動もしています。茶道は、林有蘭先生（人間禅有楽流茶道師範、東海支部）に学び、毎週一回岐阜のお宅にお邪魔して稽古させていただきます。摂心会の朝の茶席、茶会、大学祭の茶



浜松直心堂にて法定の型の稽古



毎週金曜日の夕刻時坐禅

会などに参加し、目標を持って取り組んでいます。剣道は、平成十八年三月、豊橋市における「第一回剣と禅の集い」でご縁をいただいた鈴木伸明先生（日本武道修練会浜松支部「直心堂」主宰）に学び、月に一、二回稽古に参加させていただいております。

光明会は、発足して未だ九年足らずの名古屋大学の禅サークルですが、これまで様々な方々より多大なご指導、ご支援をいただきました。それらに万分の一でも応えられるように努力精進するとともに、一人でも多くの人とご縁をつなげられるよう工夫していかねばなりません。

光明会の「光明」は、慈明和尚の「刻苦光明必盛大」であり、大変重い一語であることを肝に銘じたいと思います。

合掌

（道号／玉道）



茶席

◇光明会ホームページ

<http://www.ne.jp/asahi/ningenzen/toukai-doujou/kounmyoukai.htm>

◇早朝坐禅塾ホームページ

<http://www.zen21.org/komyo/>

◇光明会ブログ

<http://blogs.yahoo.co.jp/gyokudokoji>